

令和4年度事業報告書

- 1 所在地 佐賀県伊万里市東山代町里字蕨野 359 番地 4
- 2 利用定員 就労継続支援B型 20名
- 3 職員定数 9名（パート2名を含む）
- 4 事業開始年月日 令和4年4月1日

5 事業運営報告

【菓子製造・販売事業】

- ・新型コロナウイルスの影響でイベントもほぼ無く、老人介護施設・保育園等の販売はまだできない状態で移動販売先も限られ少なかった。又、ほとんどの材料仕入費が平均3割増しになり、利益率の低下は免れない状況だった。対策として、消費税額分相当の容量を減らし対応して様子を見ているが、今後も単価が上がり利益率が大きく低下した場合は値上げ等の対策も考えていく。又、ラッピングは在庫消化を徹底し低価格で可愛いラッピングに変えた。今年度も危機感があり、早い時期からチラシ配りをさらに徹底しFAX注文に力を入れたので売上也安定してきた。季節セット製品の充実により、単価アップができ、特にクリスマス、保育園の入園・卒園セット等が好評で後半は売上也徐々にアップし、今年度の目標額10,000,000円に対して10,234,001円で達成できた。
- ・利用者工賃も昨年よりアップして39,905円だった。今後も目標工賃5万円に向けて工賃アップに努力していく。

【信書便事業】

- ・運送事業は、伊万里市の公文書を運送する特定信書便事業と県・市の広報紙配布業務・議会だよりの配送業務は新型コロナウイルス感染症の影響を受けず例年通りに活動する事が出来た。今年度も危機管理訓練として訓練を行い、協力し、無事終了した。
- ・引き続き、施設利用料、送迎費用(ガソリン代)を無料とし利用者・保護者の負担をなくした。
- ・令和3年度赤い羽根共同募金による、令和4年度配分で福祉事業用車両を整備することができた。今まで使用していた軽自動車グレーの走行距離が16万kmを超え車両全体に不具合が生じるようになっていたので、今回の車両整備により、菓子販売や放課後児童クラブへの販売等に福祉的事業を拡大でき、利用者工賃も4万近くまでアップする事ができた。

- ・1年間の交流行事は外部との交流を控え、職員・利用者で小規模に行った。

6 就労支援

通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供、その他就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練、その他必要な支援を行った。

7 生活支援

日常生活に必要な基本的習慣を身に着け、さらに自主性を養い毎日の積み重ねによって社会的適応性を育成し、地域生活が円滑に行えるような支援を目指した。

8 施設運営管理

(1) 施設長以下職員の分担

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(2) 防災計画

地震・水害・津波・台風等大規模災害時の施設外避難体制

(3) 訓練

原発事故 11月・防火 7月・水害 7月・地震 12月・不審者防犯 8月・信書便等 3月の訓練を利用者・職員と共におこなった。年度内各訓練 1回（年合計 6回の訓練）

9 健康管理

- ・消毒を徹底し新型コロナウイルス感染症に備えた
- ・毎日通所後検温し消毒、その日の健康状況を把握した。
- ・毎年 2月利用者・3月職員の健康診断をし、健康管理を行った。